



地球温暖化の緩和と適応への貢献

令和5年度における活動実績・成果の概要

世界トップレベル研究拠点（WPI）プログラムでの「変動海洋エコシステム高等研究所（WPI-AIMEC）」の設置

【研究所概要】

目標

近年の地球温暖化により、地球表面の約7割を占める海洋の環境が急激に変化している。本研究所では、海洋に存在する生態系に焦点をあて、学際的なアプローチにより、海洋生態系の維持に重要な連動性・安定性・適応性の理解を深化させ、人間社会に役立つ海洋生態系の変動予測の実現を目指す。それにより新しい学術領域「海洋・生態系変動システムティクス（OECS）」を創成し、海洋及び生態系の再生と回復に向けた「惑星スチュワードシップ」に貢献する。



特徴

アライアンス型のWPI拠点として、東北大学の基礎学術や高等教育機能と、海洋研究開発機構（JAMSTEC）の海洋調査や計算機プラットフォームの機能を強固に連携させ、海洋生態系の応答・適応メカニズムの解明・予測に資する最先端の分野融合研究と世界で活躍する人材の育成を促進する。